

3月定例会は3月3日に招集され、13日までの11日間の会期で開催された。専決処分事項の報告1件、人事案2件、事件案4件、条例案10件、予算案17件、報告1件、諮問1件の町側から提出された議案33件を原案どおり承認・同意・可決した。「御代田町特別職の職員で常勤の者等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案」については※全会一致で否決した。

質疑

条例改正

Q 収入印紙等調達基金創設の目的、意義と利点は。

A 購入資金の適正化と、事務の効率化を図る。また、現金を扱わずに口座振替となるため、安全性が高まる。

平成29年度予算

Q クラインガルテン事業費で、歳入と歳出に8千円の差異があるが何故か。

A 使用料の収入減に

合わせて、歳出予算も減額せずに計上してしまつた。

Q クラインガルテンの管理委託料101万円の内容は。

A 施設管理に係るシルバー人材センターへの委託料である。具体的には、昼間の管理851円/1h、夜間の管理1千64円/1h、草刈り93円/1hで、それぞれ必要

な時間をかけて算出。

Q クラインガルテン事業関連備品32万4千円の詳細は。

A 共同で利用する耕運機1台分である。

Q 新規事業としての出産祝金120万円の内容は。

A 出生時1子につき1万円、120名を見込んでいる。

Q 児童福祉費で第三者評価委託料60万円の

A 子ども・子育て支援の規定に基づき、やま

ゆり、雪窓西保育園を専門業者に総合的に評価してもらつた。

Q 農振地域整備計画総合見直し業務委託料584万円の委託内容は。

A 基礎調査として、現在の農振データと航空写真や登記データとの照合作業、土地利用等の調査、農振農用地の計画策定のための基礎資料の作成等の業務委託である。

Q 空家改修等補助金100万円の内容は。

A 改修等に要した費

※否決した理由
面替地区地域振興基金7千万円の1市3町の負担に対して、混乱を招いた責任として、町長自ら給料を30%、1カ月減額をする条例改正案であるが、現段階で他市町の最終結論が出ていないので、時期尚早であると判断し、全会一致で否決した。

橋梁補修設計が済んでいる面替橋、大谷地橋、東原1号橋の3橋の補修工事を予定。

Q 新規就農・経営継承総合支援補助金600万円の内容は。

A 青年就農給付金のうち、経営開始型の給付金に係る予算で、年間最大150万円の給付で4件分を見込んでいます。

Q 今後、新規就農者等の掘り起こしをどう考えているか。

A 県の佐久農業改良普及センターとの連携強化や町内で就業しやすい環境を整えるべく、農協3支所・農業委員会・農業法人等団体と協力し担い手の確保、育成に引き続き取り組んでいく。

Q 佐久広域連合食肉センター負担金の内容は。

A 予算要求額591万円の内訳は、運営事業費390万円、施設整備事業に



返礼品のカゴ



改修予定の防球ネット

係る公債費200万円である。平成28年度に比べ約1割の60万円減である。

Q ふるさと納税特典事業委託料4千541万円計上しているが、どのような事業を考えているか。また、今後この事業をどう考えるか。

A 返礼品は、平成27年度末で6業者、29種類であったが、28年度は、やまゆり共同作業所のカゴなど合計で、14業者、46種類に増やした。29年度も広報等により、返礼品の増加に努める。また、この事業は、町内企業の活性化につながっており、国の動向にもよるが、現時点では継続実施する。

Q 中学校のグラウンド防球ネット設置工事費866万円は、今回で3回目の防球対策であるが完全なものになるか。

A 設置業者、専門業者と近隣3中学校の設備環境の状況などを調査し検討した中で、レフト側の高さが不足していると判断した。今回の対策で全て他校と同じ高さになるので十分な対策と考えている。

さらに野球部の練習方法も改善し、合わせて万全なものになる。

人事案件

御代田財産区管理委員

- 柳澤 忠良 (小田井)
 - 土屋 延男 (児玉)
 - 市川 基 (荒玉)
 - 樋田興一郎 (栄町)
 - 尾台 吉正 (上宿)
 - 板橋 三雄 (西軽井沢)
 - 櫻井 税 (栄町)
- 任期は
平成29年4月1日から
平成33年3月31日まで

固定資産評価

審査委員会委員

- 高山 頼剛 (馬瀬口)
- 任期は
平成29年3月3日から
平成31年12月31日まで